

令和5年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	56	学校名	仙台市立大野田小学校	校長名	石川 隆夫
------	----	-----	------------	-----	-------



1 取組のタイトル, テーマ

身近な自然環境や環境と人とのつながりに関心を持ち、環境をよりよくするために進んで行動できる児童を育成する。

2 取組の紹介と成果 (児童生徒の変容)

(1) 各学年の活動

1年生・・・【生活科】「きれいにさいてね」「あきのおもちゃをつくろう」

- ・アサガオの栽培や観察を通して、植物に愛着を持ち、大切にすることが育まれました。
- ・公園で拾ったどんぐりや松ぼっくりなど身近な植物を使っておもちゃを作り、自然に親しみました。

2年生・・・【生活科】「おもちゃフェスティバル」

- ・牛乳パックやペットボトルのキャップ, プラスチック容器など家庭で出たゴミを再利用しておもちゃを作り、楽しみながら遊ぶ活動を通して、リサイクルのよさを実感しました。

3年生・・・【理科】「花が咲いたよ」他

- ・ピーマン, ヒマワリ, オクラ, ホウセンカの栽培や観察を通して、植物のライフサイクルにおける共通点や違いを理解しました。

4年生・・・【社会】「ごみの処理と利用」

- ・住みよい暮らしをつくる観点から学習を進め、環境問題に目を向け、生活環境の維持と向上に役立てようとする意識が高まりました。

5年生・・・【社会】「わたしたちのまちの生活と森林」

- ・人の生活と森林の関わりについて学習しました。日常生活の中で、環境への影響を考えて自分たちにできる行いをしていこうという意識が高まりました。

6年生・・・【理科】「地球とわたしたちの暮らし」「生き物の暮らしと環境」他

- ・人々の生活と空気・水・植物との関わりを学びました。持続可能な社会のために、これからの自分たちができることについて考えを深めました。

(2) 委員会活動等での活動

- ・栽培委員会は、花壇の手入れをしたり、季節ごとに花の植え替えを行ったりするなど、校庭の環境美化に努めました。また、校舎内に花壇の花を紹介するポスターを掲示し、環境への関心を高めました。
- ・各学級・職員室では節電を心掛け、ごみの分別を継続的に行いました。古紙回収にあたっては、大きさや紙の種類等によって分けました。

